

	心不全サポート事業	脳卒中・心臓病等総合支援センター事業
目的	心不全患者の再発・重症化予防、円滑な入退院の推進に向け、心不全サポート病院を指定し、地域で心不全患者を支える体制を整備	総合的な循環器病対策の推進に向け、 <u>循環器病（脳卒中・心血管疾患）</u> に関する情報提供及び相談支援の、地域の核となり中心的な役割を担う病院を配置し、包括的な支援体制を構築する
事業内容	- 心不全に関する診療サポート（<u>地域のかかりつけ医からの専門的な問い合わせに個別サポート</u>） - 地域の心不全に関わる<u>医療・介護関係者の事例検討、研修会の実施</u> - 多職種連携システム等を活用促進など、情報共有・連携強化に関する取組を実施	<u>循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置</u>（電話、メール相談を含む） <u>地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発</u> - 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会の開催 - 相談支援を効率的に行う、資材（パンフレットなど）の開発・提供 - その他、総合支援を効率的に行うために必要と考えられるもの
対象施設	東京都CCUネットワーク参画医療機関等の中から2病院を選定（区部：東京女子医大病院、多摩：榊原記念病院）	脳卒中・心血管疾患の急性期も含む入院診療を提供している医療機関の中から3病院を選定（脳卒中：日本医大病院、武蔵野赤十字病院、心臓病：日本医大病院、榊原記念病院）